

予 算 要 求 資 料

令和2年度3月補正予算 支出科目 款：民生費 項：児童福祉費 目：児童保護費

事業名 **新** わかあゆ学園整備費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 子ども・女性局 子ども家庭課 児童養護第一係

電話番号：058-272-1111(内 2636)

E-mail：c11217@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 3,520千円（現計予算額：0千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補正 要求額	3,520	1,760	0	0	0	0	0	0	1,760
決定額	3,520	1,760	0	0	0	0	0	0	1,760

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

わかあゆ学園は平成14年より、園内に小・中学校分校が開校され、学園内において学校教育が実施されるようになった。

概ね各教室1～3人の児童が使用している状況であること、室内密度や通風等が良好であること、少人数のため、状況によっては冷房設備のある部屋に移って授業を行うことを想定し、一部教室を除き冷房設備設置を見送っていた。

近年、夏場の猛暑が進んでいることから、熱中症対策強化のため、冷房設備の設置を行う必要がある。

(2) 事業内容

わかあゆ学園冷房設備設置工事 3,520千円

入所児童や教職員の安全・安心の確保のための取組みとして、未設置教室計9か所の冷房設備工事を実施する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 1/2 国庫 1/2 (児童虐待・DV 対策等総合支援事業費国庫補助金)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事請負費	3,520	わかあゆ学園冷房設置工事
合計	3,520	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「岐阜県社会的養育推進計画」(令和元年度策定)

推進期間(令和2年度～令和11年度)

第3章 社会的養育の推進に向けた具体的な取組

6 施設の小規模かつ地域分散化、高機能化及び多機能化・機能転換に向けた取組

- ・児童心理治療施設や児童自立支援施設、母子生活支援施設においても、ケアニーズの非常に高い子どもへの対応など、その性質や実態等に鑑み、小規模かつ地域分散化、高機能化及び多機能化・機能転換に向けた取組や支援を必要に応じて進めていきます。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

近年、夏場の猛暑が進んでいることから、熱中症対策強化のため、冷房設備の設置を行う必要がある。

入所児童や教職員の安全・安心の確保のための取組みとして、未設置教室計9か所の冷房設備工事を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目 標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

施設における設備工事のための改修であり、数値的な指標を設けることが困難である。

（前年度の取組）

（前年度の成果）

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	近年、夏場の猛暑が進んでおり、熱中症対策強化が求められている。入所児童や教職員の安全・安心の確保のための取組みとして、未設置教室の冷房設備工事を実施する必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	—
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	適切な施設の環境改善が図られる。
(評価)	○

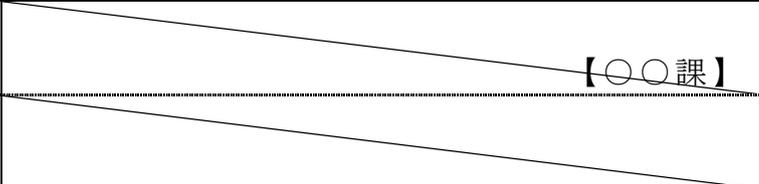
(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 老朽化した施設の環境改善のため、見直し、整備が必要。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 各施設の設備環境等に応じて適正な建物の維持管理を行っていく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 組み合わせる理由や期待する効果 など	
--	--

【○○課】